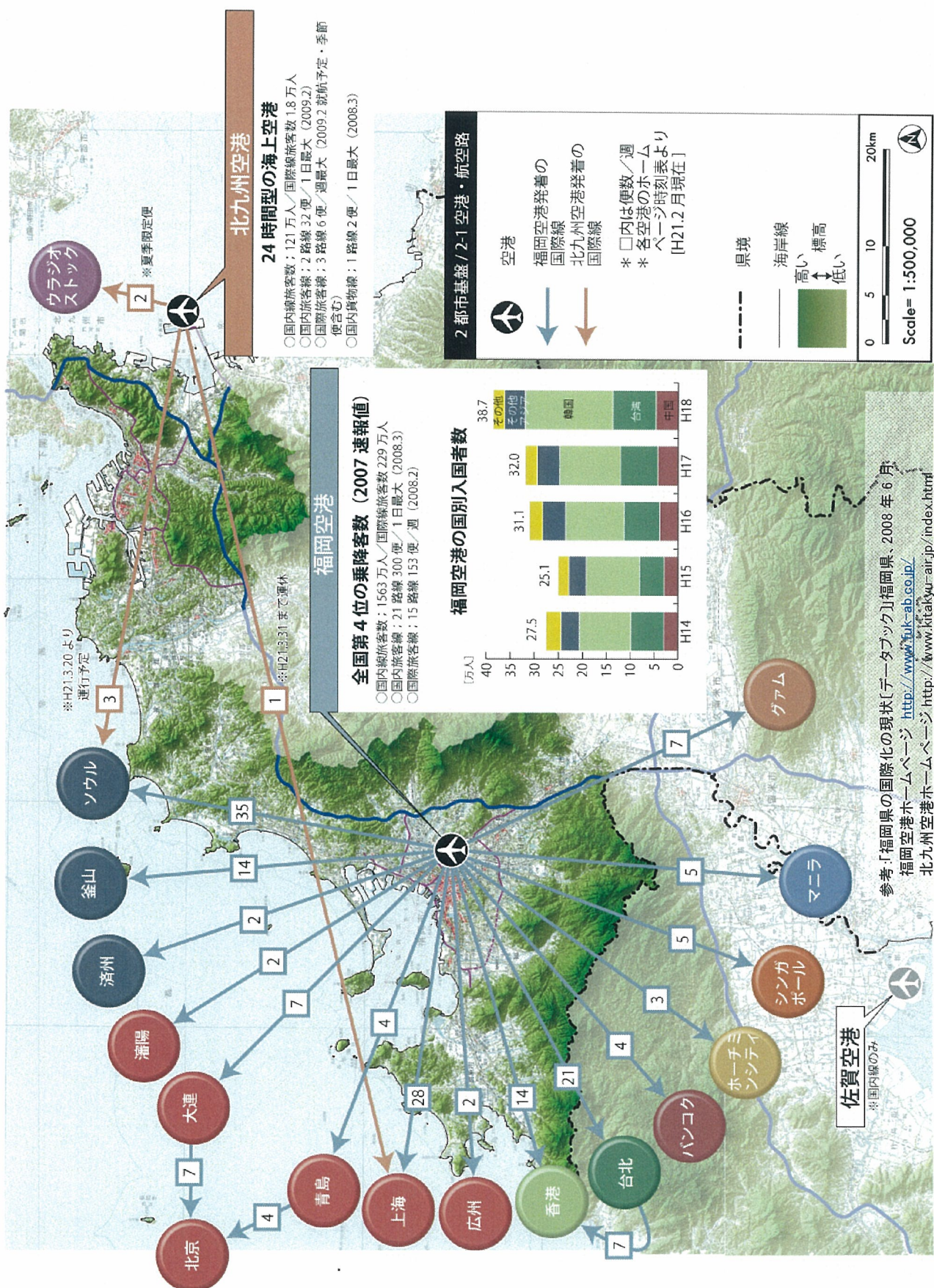


資 料 編



関門港 / 下関港 (特定重要港湾)

○国際旅客定期航路
 *下関-釜山 (フェリー) : 1 航路、1 往復/日
 *下関-重慶 (フェリー) : 1 航路、2 往復/週
 *下関-蘇州太倉 (フェリー) : 1 航路、1 往復/週
 ○国際コンテナ定期航路
 *2 航路約 55 便/月 (韓国約 55)

関門港 / 北九州港 (特定重要港湾)

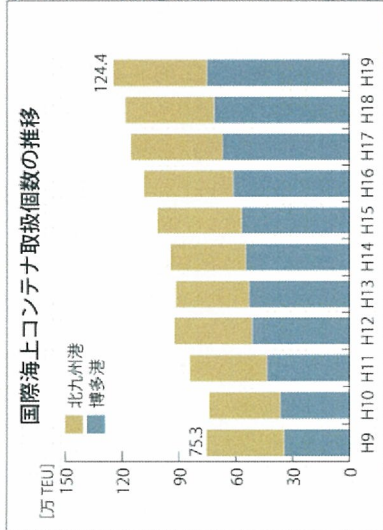
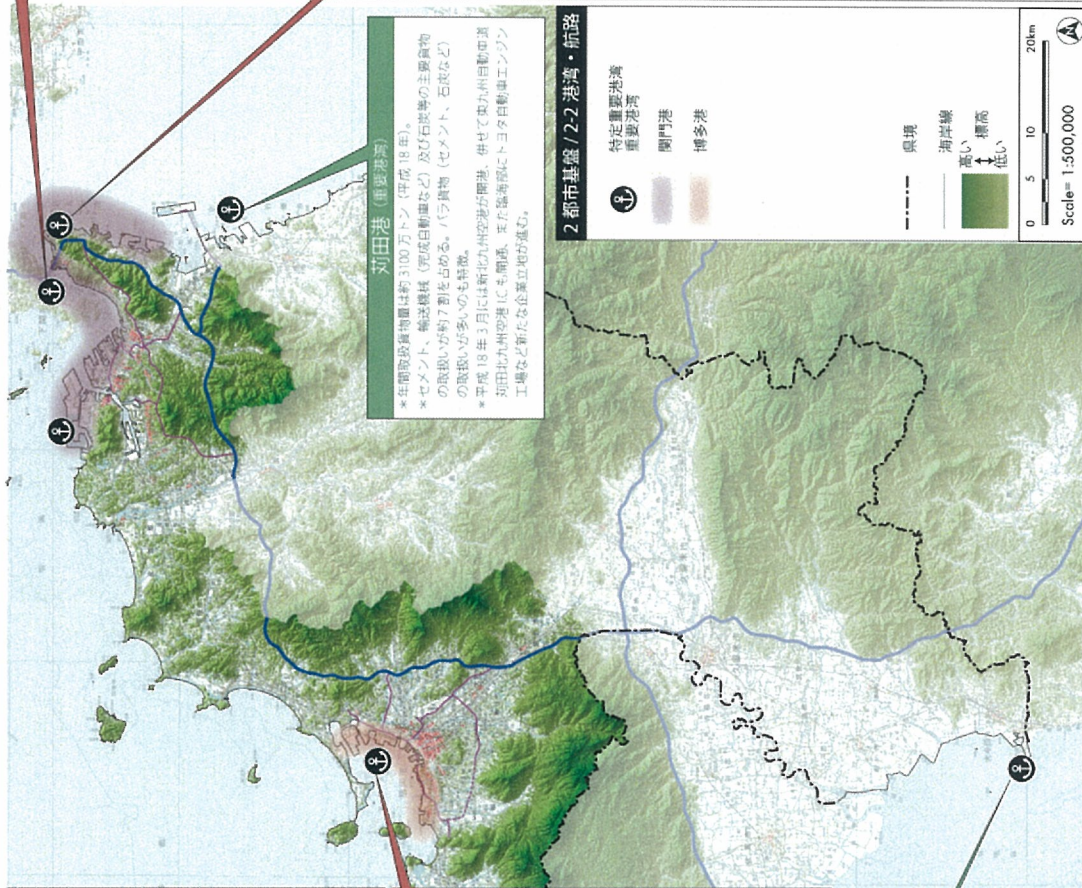
○国際コンテナ定期航路
 *本州コンテナターミナル、ひびきコンテナターミナル
 *39 航路 188 便/月 (韓国 64、中国 166、香港 8、東南アジア 36、台湾 12、ロシア 1)

【特徴】最新鋭のシステムによるスムーズな搬出入
 *最新のターミナルがバリエーションシステム (IC A TO S)
 *WEB-ERP サービスによるコンテナ搬出入予約システム : インターネットによるコープードとパスワードでログイン
 *レーダーによるコンテナの自動検知・エグゼグシステム
 *タッチパネルによる自動ゲートシステム : 携帯電話を利用したゲート受付

【主な施設概要】

本州コンテナターミナル	
第1コンテナターミナル	第2コンテナターミナル
ターミナル総面積	161,500㎡
岸壁全長	12m
岸壁水深	620m
コンテナクレーン	4 基
搬入能力	6,134TEU

ひびきコンテナターミナル	
ターミナル総面積	約 197㎡
岸壁全長	15m
岸壁水深	700m
コンテナクレーン	オーバーヘッドマックス型 3 基
搬入能力	22,464TEU



博多港 (特定重要港湾)

○国際旅客定期航路
 *博多-釜山 (フェリー) : 1 航路、1 往復/日
 *博多-釜山 (2 エットフォーイカ) : 2 航路、5~8 往復/日
 ○国際コンテナ定期航路
 *39 航路 194 便/月 (北米西岸 2、欧州 4、中近東 4、韓国 76、中国 72、東南アジア 36)

【特徴】

- 364 日 24 時間入出港・荷役が可能
- 国内主要港の中で最も低廉な港務施設使用料の設定
- 大型船の航路規制を大幅に緩和
- 港湾 EDI ワンストップシステムの導入

【主な施設概要】

アイランドシティ		香椎ハークポート	
ターミナル総面積	172,251㎡	ターミナル総面積	223,195㎡
岸壁全長	330m	岸壁全長	600m
岸壁水深	14m	岸壁水深	13m
コンテナクレーン	定格加重 40,500×3 基	コンテナクレーン	定格加重 40,500×4 基
搬入能力	9,600TEU	搬入能力	9,684TEU

三池港 (重要港湾)

○国際コンテナ定期航路
 *釜山 1 航路 1 往復/週

【リサイクルポート】
 ○平成 15 年 4 月 23 日国土交通省からリサイクルポートに指定された。三池港には産業廃棄物保管施設など静態物流に対応する機能があり、2006 年の産業港の取扱貨物量は約 68,000 トンになる。